

輝 なかがわら あつし

We Love Nemuro!

根室のご当地バーガーへ



「市民の皆さんから予想以上の好評をいただけて驚きと感動でいっぱいです。」と、エスカバーガー完売時の様子を話すのは、「根若会」の会長を務める中川原篤さんです。根若会は、平成15年3月に新しい根室の食文化を創造することを目的に、市内飲食店の若手料理人で結成され、これまでにサンマドックやシカカレーなど、根室の特徴を生かした料理を創作し、かに祭りやさんま祭りなどの各種イベントに出品する活動を行っています。

あるエスカロップをイメージしたハンバーガー「エスカバーガー」を提供し、販売開始から約1時間で用意していた120食が完売、まちなかサロン恋問で行われたフリーマーケット会場でも、150食を完売し、大きな反響を呼びました。エスカバーガーは、来年度の産業フェスティバルのほか軽トラ市などにも出品を予定しており、「ゆくゆくはB級グルメとして、根室の味覚を全国に広げていきたい。」と、目を輝かせながら今後の展望を話す中川原さん。根室発のご当地バーガーの今後に大きな期待が寄せられます。



エスカバーガーを求め長蛇の列ができる

profile **中川原 篤** さん
根若会会長

1970年根室生まれ。北海道調理専門学校を卒業後、1989年に(株)東天紅に就職、6年間修業後、1995年にニューかおりに入社。現在、料理長を務める。妻と子供の3人暮らし。趣味はおいしい料理を食べること。

千島桜を望む窓

市長室のカレンダー

残暑厳しい秋も過ぎ師走を迎え、庁舎内では冬の風物詩である防寒対策のための窓枠のビニール貼りが行われ、冬の訪れを感じさせます。

11月6日、根室市と根室浴場組合の間で、「災害時における公衆浴場等の協力に関する協定」が結ばれ、市役所で調印式が行われました。

この協定は、避難所等において長期に渡って入浴困難な市民の入浴や施設、敷地の提供といった内容で、今回の災害協定は主道では、帯広市や旭川市などでも結ばれており、根室管内では初めての締結となりました。協定を受けて長谷川市長は、「根室市は地震多発地帯であり、今後、大きな地震も懸念されており、市民の利便性を図るうえでも大変心強い協定である。」と話し、災害時に対する公衆衛生の維持につながるものであることを強調しました。

根室市は、今までも災害時の懸案事項に応じて道や他行政機関、民間との協定を結び、今回の浴場組合との協定は31件目となり、またひとつ災害への備えが充実されました。

